

令和2年1月7日

授業担当教員各位

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長

令和元年度後期「学生による授業評価」の実施について

標記のことについて、**毎年度、学部及び大学院修士課程・専門職学位課程の全授業科目について実施**することとなっております。

つきましては、授業評価調査票を別添のとおり送付しますので、次の手順により**各授業の終盤で調査を実施**いただき、**実施後速やかに**調査票を学務課教務企画チームへご提出願います。

なお、授業評価の集計結果（数値）については、授業科目ごとに、あらかじめ授業担当教員に結果を周知し、必要に応じて授業担当教員のコメント等を付記した上で公開することとなっておりますので、お含みおき願います。

#### **(実施にあたっての留意事項)**

1. 複数担当の授業科目の調査票は、シラバス記載の筆頭教員に送付させていただきます。  
お手数ですが、授業評価実施時点の担当教員にお渡し願います。
2. 集中講義や補講期間等に授業を行う科目につきましては、授業終了までに実施の上、実施後速やかに提出してください。

#### **(調査票の配付及び回収の手順)**

1. 調査票は教員が配付してください。その際、項目⑬「(※複数教員担当科目のみ対象) 授業の目的、内容、方法について教員間で連携がなされていた。」及び項目⑭「(※大学院授業科目のみ対象) 「理論と実践の融合」について配慮がなされていた。」への回答について、各授業の実施内容等により、**回答の要否を学生にご指示願います**。  
また、項目⑬及び⑭の回答の有無を回収用封筒の所定欄にチェックしてください。
2. **次の諸点を学生に周知してください。**
  - ① この調査は学生の授業への取組や理解度を把握し、授業の改善を行うために実施するものであること。
  - ② 成績に影響することは全くないので、授業を受けて感じたことをそのまま回答して欲しいこと。
  - ③ 複数の教員が分担をしている授業は、授業科目全体としての評価をすること。個別の評価をしたい場合は、自由記述欄に記入すること。
  - ④ 自由記述欄に記入した「良かった点」については、「ベストクラス」選定の参考となること。
3. 学生の代表者に、調査票を回収し、回収用封筒に入れて、その場で封をして教員に渡すよう、依頼してください。
4. 教員が、学務課教務企画チームへ封筒を提出してください。

以上